

夢の設計図

やりたい仕事や実現したい夢 **小学校教諭**
 その仕事や夢を選んだ理由 **子どもが大好きで、みんなを任切たり勉強を教えたりののが好きだから**

その仕事や夢を実現するために必要な条件(資格など)や力、お金はなんだろう
 ・教員免許状を取得 (平泳ぎ&クロール25m泳げるか)
 ・7日以上介護体験 (ピアノやオルガにて簡単な曲が弾けるか)

年齢	必要な能力を身につけるためにやること
12才 小学校	ピアノの練習をして、せめて簡単な曲くらいは弾けるようになる! 国数社理英を得意にしたい!
13才 中学校	小学生の弟を生徒と見立て、勉強を教える練習をする!
15才 中学校	それと同時に、自分も勉強をがんばる!!
16才 高校	大学進学に向けて、本格的に勉強する! (荒牧カニエ行きたい!)
18才 高校	(本を読んだり先生に相談して、進路を決める)
19才 大学	教育学部・教育学科などの大学に進み、決められた単位を取得する!!
22才	1種免許状取得(大学で必要な70単位取得、4週間の教育実習、介護体験)
22才	45単位修得する!
24才	専修免許状を取得する!
25才	小学校教員採用候補者選考試験として、候補者名簿登録する!
26才	小学校教諭になる!!

仕事以外であなたが大人になったらやってみたいこと、実現したいこと
教育についての本を出版する!!

小学校教諭になるために

前橋市立荒牧小学校 六年 熊川 琴子

小さい頃から自分より小さな子供をお世話したりみんなを仕切ったり、勉強を教えたりするのが好きだった私は、子供の頃から目指していた職業がありました。その職業とは、小学校教諭です。小学校六年生になった今、本格的に将来自分がつきたい職業について調べてみて、少しおどろいたこともありました。

まず、小学校教諭という職業につくために必要な条件についてです。必要な条件については、教員免許状の取得、平泳ぎ&クロールが二十五メートル泳げるか、七日以上の介護体験、ピアノやオルガンで簡単な曲が弾けるかという小学生のうちにはできそうなものから、大学生になつてからできるようなものまで、様々なものがありました。特に私がおどろいたものは「七日以上の介護体験」です。小学校教諭という職業と介護という職業は何が関係しているのかと疑問に思ったからです。

やることを年齢別に大まかにまとめてみました。
 最初に小学生(十二歳まで)では国数社理英を得意にし、基礎的な問題はもちろん応用の難しい問題にもチャレンジしたいです。
 次に中学生(十五才まで)では弟を生徒と見立てて授業の練習・体験をしたいと思えます。この時弟は小学生なので、小学生に授業を教える体験としては、とてもためになるものだと思います。そして、それと同時に自分も勉強を頑張りたいと思います。
 そして高校生(十八才まで)では大学進学に向けて本格的に勉強をしたいと思えます。また、大学は教育学部か教育学科などに入り、進路については本を読んだり先生と相談するなどして決めていきたいと思えます。
 無事に大学進学できたらいいよ本番です。まず、大学では決められた単位を取得し、教師になること、大学進学に向

け教育について本格的に勉強していきたいと思えます。次に一種免許状を取得します。一種免許状を取得するための必要な条件としては大学で必要な七十単位の取得、四週間の教育実習、介護体験などがあります。
 次に大学院進学です。これは行っても行かなくても良いところですが、大学院に進学することによってより実践的なスキルを向上させプロとしての教師の道を進むことができます。また、大学院は主に四十五単位の取得、専修免許状を取得することで卒業することができます。
 そして大学院を卒業し、小学校教員採用候補者選考試験を受けて合格することができれば小学校教諭になれます。
 私はただ教えるだけの教師ではなく、大勢の人に教育の大切さを伝えたいです。そのためにまずは小学校教諭になり、毎日の授業の中の様々な出来事を心とノートにメモをして、学校の中だけでなく日本中の人々に教育の大切さを伝えたいです。そして教師としても本を書く人としても、頑張りたいと思えます。

*こちらは、小学生「夢をかなえる」作文コンクールの「ライフプランシート」としても使えます。